

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M343A101	ドイツ語 I ( German I )	融合人材育成科目 国際力強化科目群

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
選択	1	1	前期	月・1	野村 文宏 (非) 内線： E-mail : fnomura@nm.beppu-u.ac.jp

### 【授業の概要・到達目標】

初級ドイツ語の文法を中心にアルファベットの発音、単語の読み方、動詞の人称変化、名詞の性・人称代名詞、前置詞の格支配等学ぶ。さらに、母語ではない言葉を学ぶことにより、言語のもつ本質やコミュニケーション及びドイツの文化や考え方を学ぶことで、日本の文化やその在り方を相対化し反省的に考察する。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. ドイツ語検定 4 級程度のドイツ語力を習得し、簡単なドイツ語が理解できる。		○				
2. ドイツ語学習を通して、言葉の本質や異文化の基礎を理解できる。						

### 【授業の内容】

1	ドイツ語という言語 アルファベット・発音①	9	前置詞の格支配②
2	アルファベット・発音②、単語の読み方	10	前置詞の格支配③
3	動詞の人称変化①	11	語順
4	動詞の人称変化②	12	並列接続詞・従属接続詞
5	動詞の人称変化③	13	名詞の複数形
6	名詞の性・人称代名詞	14	冠詞の格変化
7	名詞と冠詞の格変化 (定冠詞・不定冠詞)	15	前期授業の復習・まとめと、試験について
8	前置詞の格支配①		

### 【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A : 知識の定着・確認	○	C : 応用志向	小テスト
B : 意見の表現・交換		D : 知識の活用・創造	

### 【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	準備学修はとくに必要ない。事後学修に力を入れて欲しい。
事後学修	授業で学習したことの復習 (10h)、練習問題 (8h)、長文テキスト読解 (4h)

### 【教科書】

『ドイツ語のスタートライン』 在間進、三修社 (1,760 円) 978-4384053708

### 【参考書】

ドイツ語の辞書を持っていない場合には、『アクセス独和辞典』 在間進、三修社 (5,082 円) 978-4384060003  
家族や親戚の使った辞書がある場合には、使用できるかどうか確認するので、初回の授業に持参すること。

### 【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4
暗記事項定着のための小テスト	30%	○			
期末試験	70%	○			

【注意事項】 言語の習得のためには、暗記・理解し、習熟することが必要です。ドイツ語は暗記事項が多いと感じるかもしれませんが、真面目に取り組めば簡単に暗記できます。きちんと暗記したうえで考えながら学習すれば、ドイツ語は学習しやすい言語です。未知の言語には是非挑戦してください。

【備考】 ドイツ語 I とドイツ語 II は連続していますので、ドイツ語既習者以外は、続けて履修することを勧めます。

教員の実務経験の有無	×
教員の实務経験	

教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態		面接授業